

4月中にワクチン接種へ

—受けやすい4本柱体制で

久留米市は「わたしのため、あなたのため、社会のため」を合言葉に、約6カ月間で希望する全ての人が、新型コロナウイルスワクチンを接種できるよう準備を進めています。
☎新型コロナウイルスワクチンプロジェクト ☎0942・30・9724、FAX 0942・30・9833

誰もが接種できる環境

市は、ワクチン接種を推進するため、各医師会や医療機関と協力し、誰もが接種しやすい「4本柱」の体制整備を進めています。主要医療機関での個別接種と特設会場での集団接種の他に、かかりつけ医での接種や高齢者施設などに出向く出張型接種の実施も調整しています。

発症や重症化を予防

2月14日、新型コロナウイルスワクチンが日本で初めて承認されました。ワクチンには発症や重症化の予防効果が期待されています。多くの人が接種する



65歳以上の人から接種

65歳以上の人から順次送付
接種の流れは次の通りです。
①市から対象者に、事前に予防接種クーポンが郵便で届く
他に、接種案内や予診票が同封されます。65歳以上の人から送付予定です。その他の人にも順次送付します。
②最新情報を確認して、必ず事前予約
会場での3密を避けるため、予約が必要です。会場、日程、時間などの最新情報をコールセンターや市ホームページなどで確認できます。場所は、個別接種の主要医療機関と集団接種の市内公共施設の計17カ所あります。家や職場に近いなど自分が受けやすい会場を選べます。会場によって、接種できる曜日や時間帯が異なります。情報は随時更新しますので、必ず最新のものをご確認ください。
予約は、コールセンターや市ホームページ、LINEで行います。1回目と2回目は同時に予約できます。原則として、同じ場所を予約します。
現在、入院している人や高齢者施設などに入所している人は、それぞれの施設で接種できるように調整を進めています。か



※は調整中

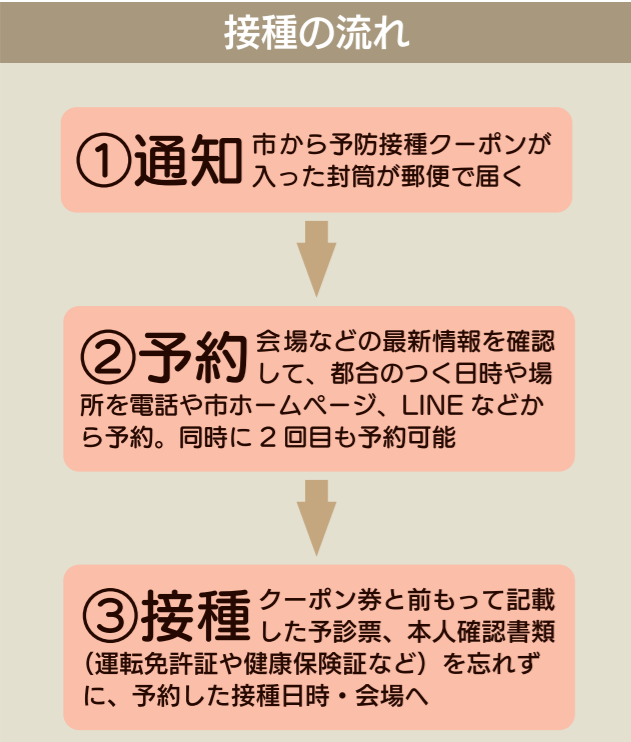
ことで、社会全体の感染拡大を防止する効果があると考えられています。
指定の期間を空けて、同じワクチンを2回接種する必要があります。費用は無料です。
接種は努力義務で、国や市の情報を基に、自身の意思で接種を受けるかどうかを決めることができます。感染予防の効果や副反応のリスクを理解し、本人の同意がある場合のみ接種を行います。

対象者とスケジュール
対象者は、接種日時点で久留米市に住民登録している人です。接種は、医療従事者、65歳以上の高齢者、心臓や肺などに基礎疾患のある人などから順に進めます。予定されている接種スケジュールは下表の通りです。

かりつけ医での接種も調整中です。決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。
③予約した日時、場所での接種
クーポン券とあらかじめ記載済みの予診票、本人確認できる書類（運転免許証や健康保険証など住所、年齢が確認できるもの）を持参します。クーポン券が無いと、予約していても接種することができません。
問い合わせや相談は予約コールセンター ☎0942・30・9335、FAX 050・3819・8312 に連絡してください。

接種後は待機が必要
会場の流れは次の通りです。2回とも同じです。
①受け付け
②医師による診察
③上腕に接種
④接種済証を受け取る
⑤副反応がないか確認するため、15〜30分会場内で待機
新型コロナウイルスワクチンプロジェクト ☎0942・30・9724、FAX 0942・30・9833

市ホームページ「新型コロナウイルスワクチンの接種について」へ 詳しくはQRコード



- 集団接種会場(公共施設7カ所)**
- ・本庁舎2階くろみホール(城南町)
 - ・久留米アリーナ(東瀬原町)
 - ・えーるピア久留米(諏訪野町)
 - ・田主丸そよ風ホール(田主丸町)
 - ・北野生涯学習センター(北野町)
 - ・城島げんきかん(城島町)
 - ・三潴生涯学習センター(三潴町)
- 個別接種会場(医療機関10カ所)**
- ・学校法人久留米大学・JCHO久留米総合病院
 - ・社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院および聖マリアヘルスケアセンター
 - ・新古賀病院・古賀病院21
 - ・医療法人松風海内藤病院
 - ・高良台リハビリテーション病院
 - ・田主丸中央病院・神代病院
 - ・安本病院

ワクチン接種に関して、上記医療機関への直接の問い合わせは控えてください

久留米市接種スケジュール

※ワクチンの供給により遅れる可能性があります

対象者	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
65歳以上の人		接種					
65歳未満	基礎疾患がある人(※1) 高齢者入所施設などの従事者			接種			
	60歳~64歳				接種		
16歳~59歳(※2)						接種	

年齢は令和4年3月31日時点の満年齢

※1 心臓や腎臓、呼吸器などに基礎疾患がある人。基準(BMI30以上)を満たす肥満の人
※2 現在、国で承認されているワクチンは、16歳以上が対象です

安心して受けられる接種

の取り組みを進める

市民の皆さんが安心して速やかに新型コロナウイルスワクチンの接種を受けられるように、医師会や医療機関、地域と連携しながら準備を進めています。

☎新型コロナウイルスワクチンプロジェクト (☎ 0942・30・9724、FAX 0942・30・9833)

ワクチンの
ここが気になる

Q&A



新型コロナウイルスワクチンについて気になる点をまとめました。

Q1：ワクチンの副反応はどのようなものですか？

A：接種後に、注射した部分の痛み、疲労感、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱などが起こることがあります。通常数日以内に回復します。血圧や意識レベルの低下といったアナフィラキシー（急性アレルギー反応）が起きたときは、接種会場や医療機関ですぐに治療を行います。

Q2：ワクチンを接種した後も感染予防は必要ですか？

A：ワクチン接種は多くの人が同時に受けられるわけではありません。ワクチンを受けた人も受けていない人も共に社会生活を営んでいくことになります。ワクチンを接種した後も、引き続きマスクの着用、3密の回避、手指消毒などの感染予防をする必要があります。

Q3：基礎疾患があります。接種するときに証明するものが必要ですか？

A：診断書などは必要ありません。接種前にクーポン券と一緒に予診票を送ります。疾患がある人は記入してください。必要に応じて、問診で病気や治療の状況などを確認します。また、不安な人は事前にかかりつけ医に相談して下さい。

Q4：子どもはワクチンを受けることができますか？

A：令和3年3月9日時点で、薬事承認されているワクチンは16歳以上の方が対象です。16歳に満たない方が接種できるワクチンはありません。今後、臨床試験が進めば、接種の対象年齢が広がる可能性があります。

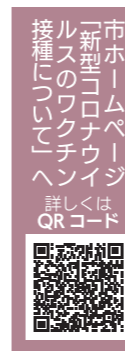


郵送する封筒のイメージです。封筒が届いた後に予約ができるようになります

接種は順次スタート
ワクチン接種は、医療従事者、65歳以上の高齢者、基礎疾患がある人、高齢者入所施設などで働く人、それ以外の順で進めます。久留米市へのワクチン供給量に合わせて、接種対象を徐々に拡大する計画です。
現在、福岡県は市に割り当てるワクチン量を調整していますが、4月中のワクチン供給量が定かでないため、接種クーポン券の発送と集団、個別接種の開始を見合わせています。具体的な供給量や接種スケジュールなどが明らかになり次第、ホームページなどでお知らせします。予約は、接種クーポン券が届いてから始まります。

準備を着々と進める

「わたしのため、あなたのため、社会のため」を合言葉に、



市ホームページ「新型コロナウイルスのワクチン接種について」へ詳しくはQRコード

2・30・7715

消費生活センター ☎094

2・30・7700、FAX 094

2・30・7715

ワクチン詐欺に注意

ワクチン接種に便乗した詐欺や悪質商法のトラブルが起きています。市が金銭や個人情報や電話やメールで求めることはありません。少しでもおかしいと思ったら、警察や市消費生活センターに相談してください。

312

☎0942・30・93

35、FAX 050・3819・8

312

【新型コロナウイルス相談セン

ター】

分の健康状態を把握し、かかり

つけ医がある場合は事前に相

談するなどの準備をお願いします。

市民の皆さんは、接種前に自

分の健康状態を把握し、かかり

つけ医がある場合は事前に相

談するなどの準備をお願いします。

市民の皆さんは、接種前に自

分の健康状態を把握し、かかり

つけ医がある場合は事前に相

談するなどの準備をお願いします。

▶ 動画公開

効果と安全性を分かりやすくワクチン接種を解説

市公式 YouTube でワクチンの接種の効果と安全性について解説した動画を配信しています。ワクチンに詳しい、つむら診療所副院長の津村直幹医師の講話を収録。過去の感染症データを基に、「集団免疫の獲得には接種率が重要。効き目がそれほど高くないインフルエンザワクチンでも集団免疫の獲得によって感染者、死亡者を少なくすることができている。1人でも多く接種してもらうことが大切」と解説。副反応が出た場合の対処など、ワクチン接種で起こり得ることも詳しく説明しています。



久留米シティプラザで講話する津村医師

市公式 YouTube 「新型コロナウイルスワクチンの効果と安全性について」へ



詳しくは